

令和4年第1回

幸手市教育審議会会議録

招 集 期 日	令和4年6月7日（火）午後1時30分					
開 会 場 所	幸手市役所本庁舎 3階 第1委員会室					
開会の日時・宣告者	令和4年6月7日（火）午後1時30分				小林 秀樹	
閉会の日時・宣告者	令和4年6月7日（火）午後2時35分				小林 学	
議 長	森 祥一（会長）			議長代理	小林 学（副会長）	
委員出席状況	議 席	氏 名	摘 要	議 席	氏 名	摘 要
	1	出井 保信	出席	1 1	細井 孝	出席
	2	稲垣 仁美	出席	1 2	松田 光男	出席
	3	井上 弘江	出席	1 3	松本 佑季子	出席
	4	大村 真樹	出席	1 4	眞中 千穂	出席
	5	小川 聖子	欠席	1 5	三柴 幸一	出席
	6	小曾根 昌雄	出席	1 6	宮田 充	出席
	7	木村 麻子	出席	1 7	森 祥一	出席
	8	木村 則之	出席	1 8	山下 治郎	出席
	9	小林 学	出席	1 9	山本 太輔	出席
	1 0	竹内 徳望	出席	2 0	渡邊 千穂	出席
議事参与者	職 名	氏 名		職 名	氏 名	
	教 育 長	山西 実				
	教 育 部 長	小林 秀樹				
	総 務 課 長	服部 道春				
	学校教育課長	堀越 成夫				
書 記	大竹孝典・関口智章			傍 聴	0人	

<p>(4) 議席の決定</p>	<p>森会長 ただいま、山西教育長から諮問書を受領した。答申に向け、会長として、誠心誠意、努めさせていただく。委員の皆様にも、協力をお願いしたい。</p> <p>(ここで、山西教育長、退席。)</p> <p>(ここから、森会長により議事進行。)</p>
<p>(5) 会議録作成者の指名</p>	<p>森会長 幸手市教育審議会規則第4条により、会長が決定することとなっている。名簿にあわせ、50音順でよいか。</p> <p>委員 異議なし。</p>
<p>(6) 諮問内容の説明等</p>	<p>森会長 幸手市審議会規則第11条により、会議録の作成者は、会長が教育委員会事務局職員中より教育長の推薦した者を指名してこれを作成させることとなっている。教育長から推薦をいただいた、総務課の大竹主席主幹と関口主席主幹にお願いする。</p> <p>森会長 事務局に、諮問書の内容の説明をお願いする。</p> <p>総務課長 資料により説明する。</p> <p>森会長 ただいまの説明について、意見等があればお願いしたい。</p> <p>委員 全体的な総論を伺ったが、この方針は、学校のスクラップを前提にしているように感じた。 これまでに行政は、市民や子どもたちを集めるためにどんな努力をしてきたのか伺う。 子どもや保護者にとって、本当に魅力的な教育が樹立できていたのか、その辺の反省を踏まえてからでないとこの議論は先に進めないという気がする。</p>

総務課長

人口減少や少子化は全国的な問題で、幸手市だけではなくどこの自治体も避けては通れない問題である。そのような中、幸手市に少しでも魅力を感じてもらい、在住していただけるよう、子育て日本一を掲げ、子育て世代に対する様々な事業を展開してきた。

しかし、結果として実数に結びついていないと感じている。

教育部長

少子化対策については、市の幹部職員が中心となって様々な施策を立てて実行してきたが、結果に結びついていない現状である。

しかし、この教育審議会では、市内小・中学校の今後の在り方について焦点を当てて、審議をお願いするものである。

少子化対策等は並行して、行政として引き続き取り組んでいくので、御理解いただきたい。

委員

資料によると、平成 23 年度に行幸小学校と吉田小学校は、ほぼ同等の学校規模であったが、令和 8 年度の見込数では、行幸小学校は増加するのに対し、吉田小学校は減少して複式学級になると示されている。この予想推移に対する見解を伺う。

総務課長

行幸小学校の周辺は、当時の都市計画法第 34 条第 8 号の 3 の規定により数年前から住宅が建築され、子育て世代が移住してきているが、吉田小学校の周辺には子育て世代が移住できる環境が少ないことから、このような推移となると考えている。

委員

なぜ、行幸地区には住宅が建築されるのに、吉田・八代地区は建築されないのか。

また、市長が廃止を見直すと言っていた吉田幼稚園を廃止としたことが、吉田小学校の児童数減少に拍車をかけているのではないのか。

教育部長

行幸地区と吉田・八代地区は、同じ市街化調整区域だが、市街化区域から近い行幸地区は一定の条件を満たす

<p>6 その他</p>	<p>ことで住宅の建築が可能だが、市街化区域から離れた吉田・八代地区では田畑を守る地域であることから、住宅の増加に繋がらないところである。</p> <p>次に吉田幼稚園についての御意見だが、この教育審議会への諮問に当たり市長からは、公立幼稚園の在り方も含めた検討を依頼されている。教育審議会でもいただいた御意見等をしっかりと市長へ伝えてまいりたい。</p> <p>委員</p> <p>都市計画部門の意見も踏まえた展望を示していただけると良かったと思う。</p> <p>幸手市では過去にも小・中学校の統廃合があったが、今回の審議結果によっては、さらに統廃合が行われる可能性があるかと思う。</p> <p>これにより、他の自治体から幸手市が全体的に脆弱化してきていると思われることがないよう、子どもたちを大切に、人を集める努力をしながら進めていただきたい。</p> <p>森会長</p> <p>本日は初回の会議であることから、基本方針素案の作成に向けた審議については、次回以降の会議からとしたい。</p> <p>(ここで、森会長が議長の座を降りる。)</p> <p>教育部長</p> <p>今後のスケジュールについて事務局からお知らせする。</p> <p>総務課長</p> <p>以降の審議会は原則、毎月最終火曜日を開催日とする。なお、次回の教育審議会については、次のとおり決定する。</p> <p>第2回教育審議会 日時 令和4年6月28日(火) 午後1時30分 場所 幸手市立吉田小学校 1階 会議室</p>
--------------	---

<p>閉 会 午後 2 時 35 分</p>	<p>事務局（総務課） 審議会委員報酬（日額 6,800 円）の振込先金融機関及び 口座番号等を記載した申請書の返信をお願いします。 また、委員の連絡先の提出をお願いします。 最後に、欠席届について説明する。</p> <p>小林副会長 閉会を宣す。</p>
----------------------------	--

<p>他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項</p>	<p>な し</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">令和 4年 6月28日</p> <p>署名</p> <p style="text-align: center;"> 審議会会長 森 祥 一 審議会委員 出 井 保 信 審議会委員 稻 垣 仁 美 事務局職員 大 竹 孝 典 </p>